

【防衛省事案公表後の知事コメント】

155mm^{りゅうだんぱう}榴弾砲弾の演習場外着弾事案に係る知事コメント

- 防衛省は高島市の饗庭野演習場において訓練中の陸上自衛隊中部方面特科連隊が155ミリ榴弾砲の射撃訓練を実施中に、着弾が確認できない事象が発生し、保安用地を含め、演習場外に着弾した可能性も否定できないことを公表しました。
- 滋賀県では、令和3年6月にも、饗庭野演習場における120ミリ迫撃砲の射撃訓練中に、演習場外に着弾する事案が発生しており、これまでから徹底した安全対策を講じるように強く要請してきたにもかかわらず、このような事案が発生したことは、極めて重大かつ遺憾であります。
- 本事案について、改めて関係者に厳重に抗議するとともに、本事案の速やかな原因究明と再発防止に向けた具体的な対策を講じるよう防衛省に強く要請してまいりたい。

令和7年2月4日

滋賀県知事 三日月 大造